

## 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 19 年 2 月 9 日

上場会社名 ニチバン株式会社

(コード番号: 4218 東証・大証第一部)

(URL <http://www.nichiban.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

堀田 直人 TEL:(03)5978-5601

責任者役職・氏名 取締役専務執行役員 管理部長

土方 正夫

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容)税金費用の計上基準及びその他一部について、簡便的な方法を採用している。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)

## (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	29,776	1.7	1,093	23.3	1,136	25.4	678	16.9
18年3月期第3四半期	29,281	0.5	1,426	10.9	1,523	11.0	816	5.1
(参考)18年3月期	39,429		1,830		1,938		1,048	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	16.37	-
18年3月期第3四半期	19.70	-
(参考)18年3月期	23.74	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

## [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成18年4月~12月)におけるわが国経済は、好調な企業業績を受けて、設備投資の増加や雇用環境の改善が進み、緩やかに回復を続けておりますが、原材料価格の高騰、米国経済の減速不安等の懸念材料もあり、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

こうした情勢の中で、当グループを取り巻く環境は流通再編、価格競争など企業間競争は激化し、依然厳しい状況にありますが、『開発型企業』を志向する中期経営計画【TAG2007】を推進し、売上拡大と利益確保に努力いたしました結果、全体の売上高は29,776百万円(前年同期比1.7%増)となりました。一方、損益面におきましては、天然ゴム、石化品をはじめとする原材料の値上げが第2四半期以降一段と強まり、経常利益は1,136百万円(前年同期比25.4%減)、四半期純利益は678百万円(前年同期比16.9%減)となりました。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況 (百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	47,252	21,164	44.8	510.43
18年3月期第3四半期	44,739	20,531	45.9	495.14
(参考)18年3月期	45,186	20,827	46.1	500.75

## 【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	1,871	956	188	9,279
18年3月期第3四半期	1,352	405	189	6,575
(参考)18年3月期	969	693	250	8,550

## [財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、有価証券、有形固定資産が増えたこと等により、前期末に比べ20億6千6百万円増加し、472億5千2百万円となりました。また、利益剰余金が3億6千6百万円増加し、純資産は211億6千4百万円となりました。この結果、自己資本比率は44.8%になりました。

## キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前期末に比べ7億2千8百万円(8.5%)増加し、92億7千9百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、18億7千1百万円となりました。これは税金等調整前当期純利益、減価償却費等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、9億5千6百万円となりました。これは主に有形固定資産の購入等によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1億8千8百万円となりました。これは主に配当金の支払と短期借入金の増加等によるものです。

## 添付資料

- (要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書
- (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書
- (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報

[参 考]

平成 19 年 3 月期業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）  
最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 11 月 17 日の中間決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしました。

【連 結】 (単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	40,300	2,000	1,100
今 回 修 正 予 想 ( B )	40,000	1,500	850
増 減 額 ( B - A )	300	500	250
増 減 率 ( % )	0.7	25.0	22.7
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	39,429	1,938	1,048

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 20 円 50 銭

【個 別】

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	39,200	1,450	850
今 回 修 正 予 想 ( B )	39,000	1,100	650
増 減 額 ( B - A )	200	350	200
増 減 率 ( % )	0.5	24.1	23.5
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	38,452	1,384	727

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 15 円 68 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

連結および個別の売上は厳しい競争環境の中、積極的な営業活動を展開いたしましたが、メディカル事業製品が伸び悩み前回発表予想額をやや下回る見込みです。

経常利益、当期純利益につきましては売上の伸び悩みに加え、天然ゴム、石化品等原材料の値上げが大きく影響し、前回予想を下回る見込みになりましたので業績予想の修正をいたします。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる場合があります。

以上

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	4,197	5,521	1,324		6,717
受取手形及び売掛金	14,084	14,348	264		13,416
有価証券	5,298	1,220	4,078		2,021
たな卸資産	5,621	6,052	431		5,794
その他	850	1,235	385		960
流動資産合計	30,053	28,379	1,673	5.9	28,909
固定資産					
有形固定資産	12,327	11,395	931		11,425
無形固定資産	142	229	87		208
投資その他の資産	4,730	4,735	5		4,642
固定資産合計	17,199	16,360	839	5.1	16,277
資産合計	47,252	44,739	2,513	5.6	45,186
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	7,567	7,497	70		7,011
短期借入金	60	160	100		-
一年内償還予定の社債	3,000	-	3,000		-
その他	4,770	3,365	1,404		3,924
流動負債合計	15,397	11,022	4,374	39.7	10,936
固定負債					
社債	-	3,000	3,000		3,000
長期借入金	2,450	2,350	100		2,450
退職給付引当金	5,111	4,893	218		4,979
その他	3,128	2,942	186		2,992
固定負債合計	10,690	13,185	2,494	18.9	13,422
負債合計	26,088	24,208	1,879	7.8	24,358
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	-	-	-	-
(資本の部)					
資本金	-	5,451	-	-	5,451
資本剰余金	-	4,186	-	-	4,186
利益剰余金	-	10,735	-	-	10,967
その他有価証券評価差額金	-	310	-	-	357
為替換算調整勘定	-	149	-	-	131
自己株式	-	3	-	-	3
資本合計	-	20,531	-	-	20,827
負債、少数株主持分及び資本合計	-	44,739	-	-	45,186
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	5,451	-	-	-	-
資本剰余金	4,186	-	-	-	-
利益剰余金	11,333	-	-	-	-
自己株式	4	-	-	-	-
株主資本合計	20,967	-	-	-	-
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	284	-	-	-	-
為替換算調整勘定	87	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	196	-	-	-	-
純資産合計	21,164	-	-	-	-
負債純資産合計	47,252	-	-	-	-

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	29,776	29,281	494	1.7	39,429
売上原価	21,448	20,654	794	3.8	27,869
売上総利益	8,327	8,626	299	3.5	11,560
販売費及び一般管理費	7,233	7,200	33	0.5	9,729
営業利益	1,093	1,426	332	23.3	1,830
営業外収益	129	182	52	28.9	217
営業外費用	86	85	1	1.8	110
経常利益	1,136	1,523	386	25.4	1,938
特別利益	105	1,249	1,143	91.5	1,249
特別損失	100	1,312	1,212	92.4	1,363
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,141	1,459	317	21.8	1,824
税金費用	462	642	179	27.9	775
四半期(当期)純利益	678	816	138	16.9	1,048

3.(要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等計	
平成18年3月31日 残高	5,451	4,186	10,967	3	20,602	357	131	225	20,827
当四半期変動額									
剰余金の配当(注)	-	-	248	-	248	-	-	-	248
役員賞与(注)	-	-	63	-	63	-	-	-	63
四半期純利益	-	-	678	-	678	-	-	-	678
自己株式の取得	-	-	-	0	0	-	-	-	0
株主資本以外の項 目の当四半期中の 変動額(純額)	-	-	-	-	-	72	43	28	28
当四半期中の変動額 合計	-	-	366	0	365	72	43	28	337
平成18年12月31日 残高	5,451	4,186	11,333	4	20,967	284	87	196	21,164

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## 4.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,141	1,459	1,824
減価償却費	1,097	1,077	1,468
減損損失	-	1,254	1,262
退職給付引当金の増減額(減少)	132	3,378	3,292
売上債権の増減額(増加)	668	1,060	127
たな卸資産の増減額(増加)	172	220	37
仕入債務の増減額(減少)	555	922	436
役員賞与の支払額	63	65	65
その他	319	500	239
小 計	2,047	511	1,784
法人税等の支払額	114	776	741
その他	61	64	73
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,871	1,352	969
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	217	166	166
定期預金の払戻による収入	166	165	165
有形固定資産の取得による支出	924	536	1,101
その他	18	131	408
投資活動によるキャッシュ・フロー	956	405	693
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(減少)	60	60	100
長期借入れによる収入	-	-	100
配当金の支払額	248	249	249
その他	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	188	189	250
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	3	4
現金及び現金同等物の増減額(減少)	728	1,943	30
現金及び現金同等物の期首残高	8,550	8,519	8,519
現金及び現金同等物の期末残高	9,279	6,575	8,550

## 5. セグメント情報

### 〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期（自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	メディカル事業部	テープ事業部	計	消去又は は全社	連結
売上高	8,485	21,369	29,855	78	29,776
営業費用	6,742	19,772	26,515	2,167	28,682
営業利益	1,743	1,596	3,339	2,246	1,093

（注）事業区分は、当社の事業戦略単位である事業部（組織）を基本として区分しております。

前年同四半期（自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	メディカル事業部	テープ事業部	計	消去又は は全社	連結
売上高	8,462	20,898	29,360	79	29,281
営業費用	6,566	19,221	25,788	2,066	27,854
営業利益	1,896	1,676	3,572	2,146	1,426

（注）事業区分は、当社の事業戦略単位である事業部（組織）を基本として区分しております。

前連結会計年度（自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	メディカル事業部	テープ事業部	計	消去又は は全社	連結
売上高	11,019	28,518	39,538	108	39,429
営業費用	8,631	26,223	34,854	2,743	37,598
営業利益	2,388	2,295	4,683	2,852	1,830

（注）事業区分は、当社の事業戦略単位である事業部（組織）を基本として区分しております。

### 〔所在地別セグメント情報〕

当四半期、前年同四半期及び前連結会計年度については、在外支店及び在外連結子会社がないため該当事項はありません。

### 〔海外売上高〕

当四半期、前年同四半期及び前連結会計年度については、海外売上高は連結売上高の 10%未満のため記載を省略しております。